

あなたと議会を

つなぐ情報誌

議会だより

中 の あ ら わ い

No. **191** 号 令和 2. 5. 15

主な内容

令和2年度当初予算・令和元年度補正予算を議決

(3月定例会議) 2 ~ 5

常任委員会報告・特別委員会報告・議員研修 . . . 6 ~ 10

6名の議員が総括質疑 11 ~ 14

臨時会議 15

議会の主な活動・編集後記 16



令和2年度予算を可決

◆ 一般会計 ◆

102 億 3,300 万円

◆ 歳入内訳 ◆

区 分	予 算 額
地方交付税（国から交付されるお金）	32 億 8,000 万円
町税（町民税、固定資産税など）	21 億 4,207 万円
国・県支出金（特定の事業に対して国や県が支出するお金）	10 億 3,783 万円
繰入金（特別会計や基金から繰り入れるお金）	13 億 6,320 万円
町債（借入金）	11 億 3,850 万円
その他（寄附金、使用料、手数料収入など）	12 億 7,140 万円

◆ 令和2年度 一般会計の主な重点施策 ◆

事 業 名	予 算 額
英語力向上支援事業、外国青年（ALT）招致事業	1,355 万円
適応指導教室の指導員増員、日本語サポート教室開設	618 万円
文化会館舞台設備更新工事	8,000 万円
総合運動場管理用道路改修工事	4,554 万円
中之条ガーデンズ運営管理事業	2 億 1,954 万円
新規就農者支援事業、新規就農者定住支援事業	1,246 万円
木質バイオマス活用推進事業	511 万円
小規模農村整備事業（農道等の整備）	6,336 万円
ふるさと納税事業	3 億 393 万円
地域おこし協力隊活動事業	3,433 万円
ふるさと移住・定住促進事業	3,395 万円
がん検診事業	2,421 万円
移動困難者タクシー助成事業	866 万円
子育て支援事業	901 万円
妊娠出産サポート事業	1,091 万円
不妊治療等費用助成事業	1,250 万円
出産祝金支給事業	1,380 万円
橋梁長寿命化事業	8,250 万円
防災行政無線デジタル化移行整備事業	2 億 1,818 万円
役場庁舎耐震補強等工事	1 億 9,349 万円
六合支所木質バイオマスボイラー導入工事	1 億 1,036 万円

定例会議 3月

3月定例会議は、4日から19日までの16日間の審議期間で開かれました。18日には、6人の議員が総括質疑を行いました。令和2年度各会計予算、令和元年度補正予算、条例の制定や一部改正、監査委員の選任など町長提出議案35件を審議し、原案どおり可決しました。議員からは、新しく設置される課を担当する常任委員会を決める条例改正の議案が提案され審議し、原案のとおり可決されました。そのほか、請願2件と陳情1件の審査・採決を行い、議員提出の意見書1件を原案どおり可決しました。陳情については継続審査となりました。



定例会議2日目(総括質疑: 3月18日)の傍聴席

議会傍聴でのマスク着用のご協力ありがとうございました。
今後も新型コロナウイルスにみんなで気を付けましょう

◆特別会計・企業会計予算◆

72 億 3,294 万円

会 計 名		予 算 額	一般会計からの繰入金
特別会計	国民健康保険	22 億円	1 億 3,516 万円
	後期高齢者医療	2 億 4,400 万円	6,384 万円
	介護保険	19 億 9,700 万円	2 億 9,188 万円
	四万へき地診療所事業	6,480 万円	1,656 万円
	ゆうあい荘事業	6 億 4,170 万円	1 億 4,300 万円
	六合簡易水道事業	6,750 万円	4,050 万円
	下水道事業	5 億 5,050 万円	2 億 8,600 万円
	農業集落排水事業	3 億 4,900 万円	2 億 3,000 万円
	発電事業	3 億 9,300 万円	105 万円
企業会計	自動車教習所事業	1 億 1,721 万円	—
	上水道事業	3 億 6,228 万円	—
	簡易水道事業	2 億 4,595 万円	3,381 万円

令和2年度予算について

討

論

反対討論

山田みどり議員

新年度一般会計当初予算では、教育や福祉の面では抜本的なテコ入れがない。少子化対策の具体的なものが示されていない。

その一方で中之条ガーデンズへの大型予算の投入をして町民に理解が得られていないまま突き進んでいる。交流人口の増加は大切なものかもしれないが、今住んでいる町民の安心や幸せを一番に考えていただきたい。

中之条町を守っている住民の生活を第一に考え、今回の予算でのガーデンズの見直しや町外業者へとお金が流れる民間委託業務の見直しを訴えたい。

賛成討論

佐藤力也議員

少子高齢化、社会保障経費の増加は避けられず、公共施設の老朽化への対応も必要であり、厳しい財政環境の中にありながらも限られた財源を積極的、重点的に配分し、地域経済や景気対策にも考慮している。

人口減少等の課題克服、まちづくりビジョンの重点施策が適切に反映されております。

町の将来を見据え、現下の重要課題である少子高齢化、社会資本の整備、安全で安心な地域づくり、活力のある地域づくりが盛り込まれた予算となっている。

令和元年度補正予算を可決

会計名		補正額	主な内容	予算総額
一般会計		1億6,752万円	新型コロナウイルス対策事業への補助金の増額など	113億9,747万円
特別会計	国民健康保険	300万円	システム改修委託料の増額など	22億5,832万円
	後期高齢者医療	219万円	後期高齢者医療広域連合納付金の増額	2億4,309万円
	介護保険	△4,499万円	介護給付費の減額など	19億6,462万円
	下水道事業	△182万円	事業費の確定による減額	5億3,820万円
	発電事業	△1,198万円	事業費の確定による減額	4億6,479万円
企業会計	簡易水道事業	1,272万円	徴収することができなくなった水道料金を特別損失として計上	1億4,124万円

補正予算について質疑

富沢重典議員 チャツボミ

ゴケ公園の使用料がだいぶ減額されているが説明を。前年比較と、現在一日どれくらいの人が来ているのか。

昨年は、コケがあまりよくなかったことも要因だと思いが、せっかく整備したのもう少し努力をお願いしたい。

六合振興課長 入場者が、2万9991人で前年対比74・6%、1万245人減りました。平成29年度のピーク時に比べると2分の1程度の入場者となっています。

1日120人から130人ぐらいが平均となります。

山田みどり議員 新型コロナウイルスでの休校措置というのだが、学童保育などへの支援はあったけれども、その他に新型コロナウイルス

イルスへの対策で補正予算があるのか。

住民福祉課長 学童保育については、支援員を増員させていただきました。住民福祉課所管においては、新型コロナウイルス対策で補正予算をお願いしたものはございません。

小栗芳雄議員 今年は大変雪が少なかったにもかかわらず、除雪委託金が増額となっているが、これはどういったことか。

建設課長 六合入山地区の、中之条草津線の除雪は、県から町へ除雪を委託されており、除雪の回数が多かったため、実績として増額となりました。

◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
令和2年度一般会計予算	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
令和元年度一般会計補正予算(第7号)	可決	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

条例の制定

★移住体験住宅の設置及び管理に関する条例制定について

移住希望者が一定期間滞在し、中之条町での生活を体験する「移住体験住宅」を管理運営するための条例を制定しました。

★行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例制定について

町に対する申請や届け出等の手続きを、書面以外の方法でもできるように条例を制定しました。

条例の改正

★特別職の給与等に関する条例の一部改正について

令和2年4月1日から令和4年11月29日までの間、給料額を町長7・3%、副町長7・25%、教育長7・5%引き下げました。

★特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について

区長、公民館長、地域おこし協力隊員など11の職を非常勤特別職から除きました。

★職員のサービスの宣誓に関する条例の一部改正について

会計年度任用職員のサービスの宣誓方法を規定しました。

★職員定数条例の一部改正について

群馬県市町村公平委員会が共同設置され町の公平委員会がなくなったため、公平委員会職員定数を削除しました。

★消防団条例の一部改正について

消防団員が活動を行った時に支払われる費用弁償の額を引き上げました。また、国の法律改正に合わせ、関係する部分の改正

を行いました。

★国民健康保険税条例の一部改正について

国保税減免についての規定を群馬県内で統一するための改正を行いました。

★放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

国の法律改正に合わせて、放課後児童支援員の資格研修実施者の要件を改正しました。

★四万へき地診療所使用料手数料条例の一部改正について

国の法律改正に合わせて、関係する部分の改正を行いました。

★小口資金融資促進条例の一部改正について

小口資金借り換え融資期間を、昨年に引き続き令和3年3月31日まで1年延長しました。

★農業公園設置及び管理に関する条例の一部改正について

中之条ガーデンズの改修が終了するため、園内の施設の名称変更と施設の使用料の再設定を行いました。

★議会委員会条例の一部改正について

新設される「花のまちづくり課」を、産業建設常任委員会の所管に追加しました。

人事

★監査委員の選任について

監査委員の山本恒夫さん（伊勢町）は令和2年3月31日をもって任期満了になります。引き続き同氏を監査委員として選任することに同意しました。

議会で情報発信中!!

会議録や議員ごとの視察研修報告、本会議の録画配信をご覧いただくことができます。ぜひご覧ください。

議会ホームページURL

<https://www.town.nakanojo.gunma.jp/gikai/>

議会ホームページ QRコード



総務企画

開催日 令和2年3月9日

委員長 富沢 重典

副委員長 佐藤 力也

委員 唐沢 清治・福田 弘明
山本 隆雄

都市等交流対策事業について

唐沢清治委員 看板設置業務委託料とはなにか。

町長 港区青山及び岐阜県郡上市との都市交流推進プロジェクト委員会の関係で、青山（東京都）との関係の概要を示す看板の設置を計画しました。消防詰所（青山地区）のところを予定しています。

交通安全対策について

福田弘明委員 自動車誤発進防止装置設置等補助金について内容の説明を。

総務課長 新車と後付けの2つがあり、新車はメーカーに国から直接、後付けは町で補助金を受けて交付と考えていましたが、参加メーカーに対して国が認定し、直接国が支払うということになりました。認定されなかったメーカーでも、同等のものを地元の販売店で取り付ける方

の救済として考え、事業費の2分の1補助で、補助額上限5万円までとし、70歳以上の方が対象で要綱を制定したいと考えています。

防災対策について

佐藤力也副委員長 地区防災計画策定支援補助金100万円とあるが、具体的な目的は。

総務課長 地区防災計画策定については、支援を行う職員を採用して進めています。計画策定をする中で地域に必要な備品等があれば補助するという予定で、具体的なものではありません。概算で予算要求をしています。

公共交通について

佐藤力也副委員長 デマンドバス運行費補助金が昨年比減額となった理由は。また、沢渡線バス運行費補助金について説明を。

企画政策課長 市城地区の小中学生の通学にデマンドバスで対応していましたが、来年度からスクールバ

ス対応となるため減額となります。また、沢渡線については、平成31年4月より委託路線となり、赤字分の見込み額を補助します。

条例改正について

福田弘明委員 特別職の職員で非常勤のもの及び各種委員会の委員等の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について、改正の理由、根拠は。

総務課係長 会計年度任用制度が始まって、今まで非常勤特別職であった方の一部を非常勤特別職として扱うことができなくなりました。区長、交通指導員、健康づくり推進協議会委員、すこやか健康委員、農事連絡員、地域おこし協力隊員などが該当します。

福田弘明委員 区長については守秘義務等の制限もある中で、仕事をしてきたと思うが、今回の改正によりどうなるのか。

総務課係長 非常勤特別職ではなくなりますが、守秘義務等について引き続き区長会議等においてお願いしていきます。

◆ 議会の傍聴についてのお願い ◆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴を希望される皆様には、自粛等のお願いをする場合がございますので、あらかじめご承知おきを申し上げます。

また傍聴につきまして、入場制限をする場合もありますので、ご協力をお願いします。

次回の定例会議は6月3日（水）から 17日（水）の予定です。

※詳しくは議会事務局（Tel 0279-75-8836）までお問い合わせください。

文教民生

新型コロナウイルスについて

劔持秀喜委員 新型コロナウイルスによる学校休校の現状について。

教育長 管内校・園・所長による臨時会議でも手洗い等の一般感染対策の徹底、イベント開催の必要性の検討、不要不急の外出を控える指導をお願いし、卒業式の留意事項（来賓の制限、挨拶の省略、式の時間短縮）を示したほか、部活動についても練習試合等の自粛をお願いしました。

劔持秀喜委員 新学期の対応または見通しは。

教育長 県教育委員会と連絡を取りながら、管内校・園・所と情報共有、協議を実施していきます。

劔持秀喜委員 災害対応として町民への周知に防災無線の活用を検討してほしい。

山田みどり副委員長 学校開放について、今後利用の申し込みがあった場合の対応は。

開催日 令和2年3月10日

委員長 安原 賢一

副委員長 山田みどり

委員 小栗 芳雄・劔持 秀喜

山本日出男

教育長 受け入れていくよう学校にも依頼してあります。

山田みどり副委員長 休校になった期間の給食の材料等の対処は。

こども未来課係長 多くはキャンセルできましたが、キャンセルできないもので賞味期限のあるものは業者預かり、または幼稚園等の給食に利用しました。

総合運動場工事について

小栗芳雄委員 総合運動場工事の進捗状況は。また看板の破損が目立つが工事に含まれているのか。

生涯学習課係長 一部の道路舗装工事を除き、4月からの利用開始を考えています。看板については工事は別に修繕で対応していきます。

移動困難者タクシー助成事業について

山本日出男委員 以前に行っていた障害者・高齢者福祉タクシー事業と比較して実績は。今後、購入金額を

増やすことについての考えは。

住民福祉課係長 事業対象を拡大してから350人ほどの申請、月約100枚の利用があります。購入金額を増やすかについては、意見を聞きながら検討していきます。六合地区では「やまどり」との乗り継ぎの拡充が図られると思います。

小栗芳雄委員 事業を始めてからタクシー営業に変化はあったか。

住民福祉課係長 事業を始めるにあたって業者と協議を行い、タクシーの台数を4台から5台に増やして運行していただいています。

西吾妻福祉病院について

山本日出男委員 経営状況が悪いと聞くが、赤字になった場合の町村の負担は。

保健環境課長 各町村からの負担金等での赤字補填は、5000万円程度が数値的な指標になっています。昨年度は、これを上回る赤字が発生しましたが、これまで累積していた内部留保資金から拠出したため各町村の負担金の増額はありませんでした。今後も経営状況を定期的に確認し、改善に向けての取り組みをしていくため、いくつか具体的な施策を出していただいて運営をしているところでです。

生ごみ処理機等購入補助金について

山田みどり副委員長 補助対象の内容及び利用の実績は。

保健環境課係長 コンポストや電動・手動の生ごみ処理機の購入費用を助成（購入費用の2分の1、上限2万円）するものですが、利用実績は減少しています。このため、令和2年度からは枝葉破砕機（剪定した枝や葉を破砕する機械）を対象に加え、剪定した枝や葉を家庭で処理することにより衛生センターの処理量の軽減に努めます。

請願・陳情審査

○請願第1号

「若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願」

○請願第2号

「年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願」

○陳情第1号

「六合中学校の存続に関する陳情」の審査が付託され審議しました。

審議の結果、請願第1号は採択、請願第2号は趣旨採択、陳情第1号は継続審査に決定しました。

産業建設

美野原農業公園構想事業について

大場壯次委員 第6次産業化ということだが、担い手を育成する事業なのか、栽培して生産化する事業なのか。

農林課長 現在の農産物をそのまま売るのではなく、工夫して加工したり魅力あるものにして、農家の販売意欲向上や収入増など仕事の範囲が広がるのが第6次産業化です。今後、ふるさと財団や地域再生マネージャーからいろいろ提案をいただく予定です。

千客万来支援事業について

大場壯次委員 支援事業の具体的な内容は。

観光商工課長 四万温泉協会が事業主体となる3件（総合案内板のリニューアル、PR動画の製作、温泉街の案内地図製作）と沢渡温泉組合が事業主体となる天神山公園の四阿改修への支援で、県に申請をしています。

開催日 令和2年3月11日
委員 長 関 常明
副委員 長 関 美香
委員 大場 壯次・篠原 一美
齋藤 祐知

※申請時のため事業の一部で変更がありました。

中之条ガーデンズについて

篠原一美委員 ローズガーデン、スバイラル・パレットガーデン、芝生等の管理委託料は、今後も毎年経費としてかかるのか。

農林課長 ある程度減らすことは可能と思われます。管理が難しく専門的なものもあるが、デザイン・プランニングなど一過性のものです。

観光宣伝事業について

篠原一美委員 観光宣伝補助金の詳細は。

観光商工課長 町観光協会・四万温泉協会・沢渡温泉組合・六合温泉郷組合への宣伝補助のほか、今回D.C（デスクティネーションキャンペーン）についてJRやまどり号利用客を中之条ガーデンズ経由で四万温泉まで輸送するバスの運行費用の一部補助も見込んでいます。

チャレンジショップ出店支援事業補助金について

齋藤祐知委員 2店舗を予定しているが詳細は。

観光商工課長 現在8店舗が営業しており、今後2店舗を見込んでの予算計上となっております。

齋藤祐知委員 最近、商店の閉店が増えているが、町の活性化についての考えは。

観光商工課長 店舗等リニューアル事業補助金を創設し利用していただけではない。小口融資資金の融資利率の引き下げを行う予定でいます。また商工会が相談窓口となっているため引き続き支援をしていきます。

花街道整備事業について

関美香副委員長 事業の経過や現状、今後の課題は。

農林課長 平成24年から始まり、沿線の行政区に管理をお世話になっていきます。1万本を植えるという計画であったため、生育の良い所と悪い所があります。条件の良い所は継続していきますが、土壌が適さないとこは、見直す必要もあると考えています。

関美香副委員長 花桃の苗木は今後どこに植えるのか。除草作業が地域に任せられているが、高齢化も進んでいるため、負担のかからない進め方をお願いしたい。

農林課長 熱意のある地域もあるため補植の希望に対応するものです。木が大きくなって草刈が不要となることを見込んでいたが、生育の悪い所もあるため検討していきたい。

道路の凍結箇所の対応

関美香副委員長 国道353号の日陰になる箇所は、雪だけでなく降雨で凍結する場合もあるが、除雪委託料には、塩カルを撒く対応も含まれるのか。

建設課長 含まれています。

関美香副委員長 早い時期に塩カルを撒けば事故も防げると思うが、危険な箇所への対応は。

建設課長 国道は、土木事務所の管理となりますが、特に危険な場所は、自動で塩カルを撒く機械で対応したり、業者が車で撒いたりして対応しています。

関美香副委員長 土木事務所へ早めの対応をお願いしていただきたい。

請願・陳情

★請願第1号

若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願

(概要)

日本の年金制度では支給を受ける権利が「保険料納付者」に限定されているため、年金を受けられない【無年金】者、困難な生活を送らなければならない【低年金者】が増えている。この現在の年金制度の課題を解決するため、日本でも国が税金からすべての人に年金支給を実現する【最低保障年金制度の創設】を求める意見書を国に提出して欲しい。

・採決の結果…採択

・「若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める意見書」を提出しました。

★請願第2号

年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願

(概要)

現在、年金支給は2カ月に1回の支払いになっている。生活のリズムは月単位で、年金支給が毎月になることは当然です。4000万人年金受給者だけでなく国民的要求でもあります。年金支給日を毎月にして生活実態に合わせるように政府に求めて欲しい。

・採決の結果…趣旨採択

★陳情第1号

六合中学校の存続に関する陳情

(概要)

教育委員会や総合教育会議では六合中学校検討委員会から報告された結論と異なった方向で議論がされている。

多様な委員から構成された六合中学校検討委員会でも多くの検討を積み重ねて、「六合中学校を六合小学校とともに義務教育学校化する」ことが適当であるとされた結論を尊重して欲しい。

・採決の結果…継続審査

◎審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	剣持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願	採択	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	-
年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願	趣旨採択	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	-
「若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める意見書」の提出について	可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

【陳情審査報告】

受理番号	件名	陳情者	委員会審査	本会議採決	措置
請願1	若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長代行 女屋 定俊 吾妻支部支部長 山本 茂	願意妥当	採 択	意見書提出
請願2	年金支給の隔月支給を毎月支給に改める請願	全日本年金者組合群馬県本部 執行委員長代行 女屋定俊 吾妻支部支部長 山本茂	願意妥当	趣旨採択	-
陳情1	六合中学校の存続に関する陳情	六合中学校 PTA 会長 遠藤昭一 六合小学校 PTA 会長 中山 穰 六合こども園 PTA 会長 山田栄一 六合地区区長会長 関 常男	継続審査	-	-

特別委員会 議会基本条例検証

委員長 関 美香

令和2年3月19日に本特別委員会を開催し、本条例について、議員一人一人が研鑽しさらに検証を重ねていくことを確認しました。

また、法に基づく議員の兼職等について注意喚起に努め、議員個人が町からの契約や支払等の当事者になることのないよう周知徹底を図っていきます。

議員研修

2月13日、中之条町聴覚障害者福祉協会会員（軽澤様、三村様）を講師に招き、議員と町管理職の合同による「手話講習会」を行いました。

町では、平成28年に手話への理解や普及等に関する基本理念を定めた「中之条町手話言語条例」を制定しています。

講習会では、聴覚障害について理解を深めることを目的に、日常生活の中で聴覚障害者と接するときに、簡単なコミュニケーションを楽しみながら取れるよう初歩的な手話を学びました。また、講師の先生から50音に対応した「指文字」についても説明がありました。

議会議員及び町管理職「手話講習会」開催



視察研修会

○議会運営委員会

視察日 2月4～5日

視察先 群馬県千代田町、千葉県大網白里市



千代田町議会視察

● 予算・決算特別委員会の導入に向けて

中之条町議会での予算の議案の取り扱い、議案上程後、それぞれの所管の常任委員会に便宜的に分割して取り扱い、審議ではなく内容の精査という、いわば勉強会というような形で取り扱われてきました。

問題点として、所管以外の部門については議案について説明員にまで及ぶ詳細な質疑をすることが難しい、議員全員の情報共有ということができづらい、予算案に対しての修正を求めることが難しい、という点がありました。

千代田町議会では、平成31年度一般会計予算案に対し、2日間にわたり、審議時間650分、125項目にわたる質疑がなされた実績を伺いました。

大網白里市ではすでに昭和34年に予算に関する委員会が設置されていました。

予算・決算特別委員会を早急に設置し、試行という形で取り組み、問題点があるならば、検討改善を図りながら早急に設置に向けて進むべきであると強く感じました。

※ この他に、大網白里市で「災害時における議会対応について」お話を伺いました。

議員 6 名が総括質疑

○山田 みどり 議員・・・12 ページ

- 1 中之条ガーデンズについて
- 2 会計年度任用職員について

○佐藤 力也 議員・・・12 ページ

- 1 保健体育推進事業（スポーツ少年団補助金）について
- 2 商工振興対策事業（街路灯電気料・整備補助金）について
- 3 アーティスト・イン・レジデンス事業について
- 4 有害鳥獣対策事業について
- 5 マリッジサポート事業について

○関 美香 議員・・・13 ページ

- 1 防災対策事業について
- 2 成人式について
- 3 学校現場におけるICT活用について
- 4 学校現場における働き方改革について
- 5 新型コロナウイルスについて

○関 常明 議員・・・13 ページ

- 1 新型コロナウイルス関連
- 2 日本語サポート教室について
- 3 適応指導教室について
- 4 文化財保護管理事業について
- 5 公共交通対策事業について
- 6 障害者自立支援について

○唐沢 清治 議員・・・14 ページ

- 1 マリッジサポート事業について
- 2 美野原農業公園構想事業について

○安原 賢一 議員・・・14 ページ

- 1 消防団員の勧誘について

・各議員から提出された「一般質問通告書」の内容を掲載しています。
・紙面の都合上、各議員のページには質問の一部を掲載しています。

中之条ガーデンズに前年を上回る予算計上がされているが

町長―施設の有料化に向けた準備費用を計上



山田みどり 議員

議員

委託業務として何人もものガーデナー

との契約となつているが内容の説明を。

町長

全面的な改修を進め、4カ年かけた整備が終了するところです。令和3年度から入場料をいただく施設とするため、チケット販売の設備、施設周囲のゲート設置及び出入り口を入口専用、出口専用とする通路の改修など、令和2年度は準備費に係る費用が多いため、予算的には下がらなかつたものです。有料化に向けて、専門的な管理業務委託費などを新たに計上しました。

「花のまちづくり課」設置について

議員

課の設置の必要性があるのか、またその具体的業務内容は。

町長

花のまちづくり課は、花の持つ力により、人づくり、地域づくり、及び交流人口増による経済の活性化に一層力を入れるために設置するものです。担当する業務内容は、前述のほかにも、花を育て飾ることを通じて、人づくりや、地域コミュニティづくりを進めることなどです。

会計年度任用職員について

議員

当初よりも人件費が抑えられているがその説明とそれに伴って職員に対して不利益が生じる事案はなかつたか。

町長

必要経費の増加額を8000万円程度と試算しておりましたが、新年度予算との比較では5700万円程度の増額となっております。4月から新たな任用となるため、6月支給の期末手当が、令和2年度は抑制されること、嘱託職員から正規職員に採用予定の方がいること、などが要因と考えられています。

スポーツ少年団補助金について

教育長―新制度での指導者負担を補助



佐藤 力也 議員

議員

令和2年度から始まる新制度における指導者負担についての補助を、どうお考えか。

教育長

新年度新たにスタートする「スポーツ少年団指導者制度」において、ボランティアで活動している指導者の方々の金銭的負担を軽減・補助するために、スポーツ少年団指導者制度による指導者資格を移行するための講習会参加費と、新制度にて必要となるライセンス料の補助について新たに補助を予定しています。

街路灯整備事業について

議員

令和2年度以降、街路灯の整備および電気料金の補助について町の方針は。

町長

街路灯組合は、高齢化や廃業による会員数の減少で、維持管理が非常に厳しく運営が困難であることは承知しています。街路灯は、今は防犯灯としての役割を担っているところが多く、消灯や撤去は、治安への悪影響も懸念されます。防犯灯への切り替えを提案する他、立て替え補助金や電気料補助金についての見直しを検討し、補助金を増額させていただきます。

マリッジサポート事業について

議員

同窓会支援事業補助金の利用者を増やすため、対象年齢の引き下げなど、内容の見直しが必要ではないか。

住民福祉課長

利用件数が少ないとはいえず、男女の出会いの場を確保し、それを支援していくことは、必要なことだと思いますので、継続していきたいと思っています。より利用しやすい制度に向けて、検討していきます。

成人式対象年齢について

町長—県内郡内の動向を踏まえ、早期に決定



関 美香 議員

議員 令和4年度からの成人式対象年齢の考え方は。

町長 現在、成人式は20歳を対象に新しい門出をお祝いしています。

18歳での成人式の開催では、多くの人が、大学受験や就職準備などの大事な時期と重なり、精神的・経済的な負担が重なり、参加が困難になることが懸念されます。

現在、県下11市町村が従前の20歳での開催を表明しており、県内郡内の動向を踏まえつつ、方向性を早期に決定したいと考えています。

防災対策について

議員

女性や乳幼児に対する災害備蓄品整備の状況は。また、地区防災計画

画作成を進める中でAEDや消火器の使い方講習やマイ・タイムライン作成を取り入れるべきと考えるが。

総務課長

乳幼児のミルクについて

は、消費期限を考慮して「粉ミルク」を、おむつについては、新生児用から段階的にビッグサイズまで、女性に対する生理用品や衛生セットについても備蓄しています。AEDや消火器の使い方、また、マイ・タイムラインについては、地区防災計画を進める中で、住民の方々への啓発も含め、検討したいと思えます。

学校現場でのネットワーク環境整備について

議員

コンピューター一人一台環境、ネットワーク環境をどう整備していくのか。

教育長

国の構想では令和5年度までに1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することを目標としています。今後の国の計画や県内の動向を見極め、検討していきます。

文化財保護管理事業（東谷風穴）の将来像は

教育長—整備計画策定のための発掘調査を実施



関 常明 議員

議員

国の指定を受けてから現在までの経過について報告を。発掘も進んでいると聞く。アクセス道路は大変だと思う。整備計画と具体的な将来に向けての構想を聞きたい。

教育長

東谷風穴は、平成22年に国の史跡に指定されました。指定当時は取り壊されたままの状態で、施設の構造や文化財の価値を理解することも困難な状況でした。

平成25年度から整備に取り組み始め、平成26年度に保存管理計画を策定しました。

平成29年度に東谷風穴整備基本計画策定委員会を組織して、現在、整備計画策定のための情報収集を目的とした発掘調査を実施しています。

日本語サポート教室開設と適応指導教室の現状について

議員

新しい事業として計画されている。

議員

将来充実していく分野だと考えるが対象児童の人数・方法はどのようになるか。適応指導教室「虹」は増員計画であるが取り組みの報告を聞きたい。

教育長

日本語サポート事業は14名が対象となる予定です。外国籍の児童生徒や帰国子女等、日本語指導が必要な児童生徒に対し、日本語の能力を高め、学校での学びと、日本社会へ適応できるように指導していくことを目的として、授業日の放課後に週3回、小中学生を対象として開室することとし、場所はツインプラザの一室を利用することを考えています。

適応指導教室「虹」については平成30年4月に開設し、今年度は指導員を2名体制としたことで、様々な役割の分担ができるようになり、指導の幅が広がりました。

今後も、学校と家庭の架け橋、また、登校できずに悩んでいる子どもの居場所となるように、きめ細かく、取り組んでいきたいと思えます。

結婚新生活支援事業に独自の施策を 町長一国・県の動向を踏まえて実施



唐沢 清治 議員

議員

結婚新生活支援事業を、人口減少を食い止める魅力あるまちづくりのため独自の施策として取り組んだらどうか。

町長

この補助制度は国の要綱に基づき、県が地域少子化対策重点推進交付金として、事業を行っている市町村に、補助率2分の1の金額を補助しているものです。

県内では、7市町村が、この制度を活用して事業を実施しておりますが、婚姻日の年齢が夫婦共に34歳以下であることや、夫婦の所得の合算額が340万円未満であること、さらに、結婚を機に町に居住することなどの要件があり、この要件等を緩和するためには、多額の町単独の財源も必要となります。また、県では補助基準の緩和を国に要望するという動きもあることか

ら、この動きを注視して事業を行っていききたいと思えます。

農業担い手就労型推進業務について

議員

委託料はどういうもので、どこに委託するののか。

農林課長

美野原農業公園構想の実現

に向け、地域創生プロジェクトを支援するふるさと財団の事業により、昨年7月に専門家による短期診断を実施しました。令和2年度から本格的に取り組むため、同財団の地域再生マネージャー事業の外部専門家活用助成を申請し、採択され事業を行うものです。業務委託については、この外部専門家に地域の農産物を使った特産品の開発から販売までの仕組みを整える業務を委託し、委託先は、短期診断と採択となった実施計画づくりを行ったふるさと財団の地域再生マネージャーである株式会社DMGフォースを予定しています。

消防団員のなり手不足対応について 町長一消防団の要望等を聞きながら検討



安原 賢一 議員

議員

なり手不足の中で、消防団員の新規勧誘に対する団員の負担が重くなっているが、どのように感じているか、また対策はないか。

町長

近年、災害が多様化・大規模化する中、消防団は従来の消火・救助活動に加え、避難誘導や安否確認等、多様な役割を果たしています。

今後も、大規模災害の発生が危惧され、多様化・増加する役割に対応するため、消防団員の確保は喫緊の課題と認識しています。

消防団員の確保は、全国的な課題となっていますが、この減少傾向が続くと、地域の防災力の低下が懸念されますので、数の確保と質の向上を通じて消防団の災害対応能力を向上させることが必要であります。

町としては、団員が所属する事業所の理解促進が必要不可欠となるので、啓発を行うとともに、消防団協力事業所に対する効果的なメリットを設ける措置も必要ですので、町の入札参加資格における格付け審査において、団員数に応じて加点を行うております。

消防団員の処遇・装備の改善等については、活動実態に見合う適切な額の年額報酬等の支給、消防団の装備の集中的・計画的な改善について、引き続き取り組むとともに、災害時に求められる多様な役割を果たすために必要な知識・技術を身につけるための訓練の充実にも努めて参ります。

また、消防団員や家族に対する福利については、民間事業者のスポーツ店や飲食店から、消防団員割引カードの提供等、ご協力いただいております。

今後の対応については、消防団の要望等も聞きながら検討していきたいと考えています。

第1回臨時会議

令和2年第1回臨時会議が、2月12日に開かれました。

補正予算、条例の改正などの町長提出議案5件を審議しました。

提案された議案のうち、役場に「花のまちづくり課」を新設する条例改正については賛否が分かれましたが、原案のとおり可決されました。

◆ 補正予算

★一般会計補正予算 (第6号)

福祉サービスを利用する障害者の増加が見込まれるため費用の増額や、農地及び農業施設の災害に対する復旧工事設計監理委託料の増額を行いました。

補正額は3338万4000円、予算総額は112億2995万3000円となりました。

★下水道事業特別会計補正予算 (第2号)

中之条処理区内で新たに公共枿を設置する件数が増加したため、費用の増額を行いました。

補正額は318万円、予算総額は5億4001万7000円となりました。

◆ 条例の改正

★課設置条例の一部改正について

町の重要な政策である「花のまちづくり推進室」を核としたまちづくりを進めるため、農林課の「花のまちづくり推進室」を独立させ「花のまちづくり課」を新設します。

○ 質疑

山田みどり議員

花のまちづくり課は主にどういうことをやるのか。

町長

中之条ガーデンズと山の

上庭園の管轄の他に、地域の力を借りて行ってきた花のまちづくりをここに一元したいと考えています。

山田みどり議員

今までの推進室では賄いきれないのか。

町長

新たに課を設置することで、よりスピード感をもって組織とし、来場者の増加や経済効果、雇用など目的達成に向けて対応していきます。

劔持秀喜議員

新たな課の設置は行政改革を進める時代に逆行していると感じるが、町長はどう思うか。

町長

私の一番力を入れているところであり、皆さんに心配をかけないよう運営するための布石ですので、ご理解をいただきたいと思えます。

◎ 審議結果

議員名等 議案名等	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
		山田みどり	佐藤力也	関美香	大場壯次	篠原一美	富沢重典	関常明	唐沢清治	安原賢一	小栗芳雄	福田弘明	劔持秀喜	山本日出男	齋藤祐知	山本隆雄
課設置条例の一部改正について	可決	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	-

注) 審議結果に対して、○は賛成、×は反対、欠は欠席、議長は採決に加わらないため「-」で表示

◆ その他

★群馬県市町村公平委員会の共同設置について

群馬県内の市町村等33団体が令和2年4月1日から「群馬県市町村公平委員会」を共同設置する案が提出され協議されました。

★公平委員会設置条例廃止について

群馬県市町村公平委員会を設置することにより、中之条町公平委員会設置条例を廃止します。

○ 質疑

山田みどり議員

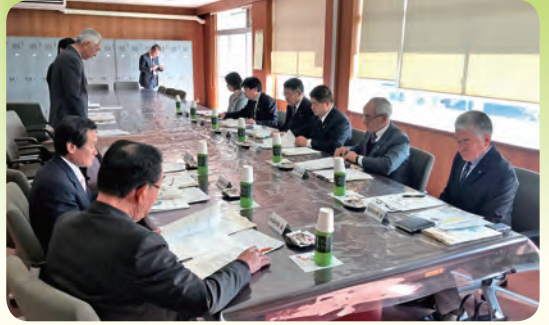
公平委員会の共同設置は職員に対しての不利益が出てこないか。

総務課長

弁護士などの委員さんも配置でき、より専門的な審議の場を作っていただけると期待しています。

議会の主な活動

- (1) 2月4～5日 議会運営委員会視察研修(千代田町、大綱白里町)
- (2) 6日 新潟県阿賀野市議会視察受入
- (3) 6日 中之条町エコライフ推進協議会
- (4) 7日 真田忍者ウォーク実行委員会
- (5) 10日 国道353号通行不能区間解消を求める要望活動
- (6) 10日 群馬県後期高齢者医療広域連合令和2年第1回定例会
- (7) 12日 議会運営委員会
- (8) 12日 第1回臨時会議
- (9) 12日 全員協議会
- (10) 12日 都市等交流対策特別委員会第3小委員会
- (11) 13日 議員研修会(手話講習会)
- (12) 13日 吾妻振興局県政説明会
- (13) 16日 がん講演会
- (14) 17日 サロンドG(中之条町観光情報交換会)
- (15) 18日 介護老人保健施設「ゆうあい荘」運営協議会
- (16) 19日 群馬県町村議会議長会定期総会
- (17) 19日 吾妻郡町村議会議長会臨時会
- (18) 19日 烏帽子山植林組合議会
- (19) 21日 自動車教習所運営委員会
- (20) 25日 西吾妻福祉病院組合例月出納検査
- (21) 25日 介護保険運営審議会
- (22) 25日 国民健康保険運営協議会
- (23) 25日 中之条町観光協会役員意見交換会
- (24) 26日 議会運営委員会
- (25) 26日 全員協議会
- (26) 27日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会定例会1日目
- (27) 27日 吾妻東部衛生施設組合議会定例会
- (28) 27日 がん検診受診率向上対策委員会
- (29) 3月3日 芳ヶ平湿地群ラムサル条約連絡協議会
- (30) 4日 3月定例会議1日目
- (31) 4日 議会運営委員会
- (32) 4日 全員協議会
- (33) 9日 総務企画常任委員会
- (34) 10日 文教民生常任委員会
- (35) 11日 産業建設常任委員会
- (36) 18日 3月定例会議2日目(総括質疑)
- (37) 18日 議会運営委員会
- (38) 18日 全員協議会
- (39) 18日 中之条町土地開発公社理事会
- (40) 19日 3月定例会議3日目
- (41) 19日 全員協議会
- (42) 19日 議会基本条例検証特別委員会
- (43) 19日 都市等交流対策特別委員会第3小委員会
- (44) 25日 吾妻東部衛生施設組合議会全員協議会
- (45) 25日 西吾妻環境衛生施設組合
- (46) 25日 西吾妻衛生施設組合
- (47) 25日 第1回西吾妻福祉病院管理運営協議会
- (48) 25日 第1回西吾妻福祉病院組合議会定例会
- (49) 26日 吾妻広域町村圏振興整備組合議会定例会2日目
- (50) 4月10日 議会広報特別委員会
- (51) 20日 議会広報特別委員会
- (52) 21日 小口資金融資審査会



(1) 大綱白里市視察研修



(2) 新潟県阿賀野市議会視察受入
(「歩く健康づくり事業」について)



(5) 国道353号通行不能区間解消を求める
要望活動(群馬県庁・群馬県議会)



(12) 吾妻振興局県政説明会
(パイテック文化ホール)

編集後記

日頃より中之条町議会の活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございます。新型コロナウイルス感染症拡大の影響が町民の皆様の生活に様々な形で及んでおります。

町は事業所の危機的状況を緩和できるようサポートしたいとの意向により、緊急経済対策の実施を決定しました。一日も早い新型コロナウイルス感染症拡大の終息を心より願っています。

3月定例会議において、一般会計予算102億3300万円が可決され、町長からは中之条町が将来にわたり持続的に発展を続けていくことができるよう予算編成にあたったとお話がありました。この大切な予算が適切に使われていくのか、しっかりと精査できるように日々研鑽を積んで参ります。令和2年度もどうぞよろしくお願いたします。

議会広報特別委員会

- 委員長 齋藤 祐知
- 副委員長 佐藤 力也
- 委員 山田みどり
- 委員 関 美香
- 委員 大場 壯次
- 委員 篠原 一美